

骨粗しょう症による骨折が原因で、
寝たきりになる高齢者が多いことを、
ご存知ですか？

せほねが折れてしまう前に骨の健康チェックをしましょう！

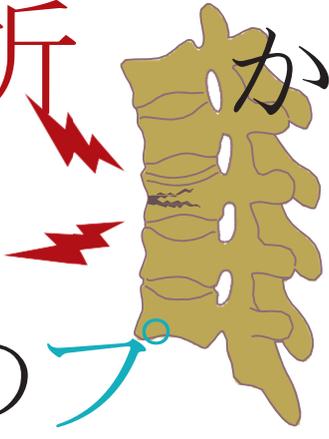


背中や腰の痛み、それは骨粗しょう症のサインかもしれません。65歳を過ぎたら定期的に骨粗しょう症の検査をしましょう。骨粗しょう症は早期発見・早期治療することが大切です。まずは、簡便な骨粗しょう症の検診を、お近くの整形外科で、ご相談ください。

代表：国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 整形外科学 教授 大川 淳

背中や腰の痛み…

それは骨粗しょう症によ

るせぼねの骨折  かもしれ
れません。

急いで  せぼねのブ

ロ、整形外科に

かかりましょう。

骨粗しょう症による骨折には、**転倒など、きっかけがはっきりしない**こともありま
す。正しい診断を受けずに過ごしていると、**痛みが続いたり、背中が曲がったり、歩けなくな**
ったりすることがあります。

背中や腰の痛みがあれば、すぐに、お近くの整形外科へ受診して、正しい
診断を受けましょう。

企画：厚生労働科学研究委託費 長寿科学研究開発事業

「骨粗鬆症性椎体骨折に対する保存的初期治療の指針策定」研究 班

代表：国立大学法人 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 整形外科学 教授 大川 淳